

課題の発見からデジタルの力を活用した解決策まで、幅広く学びます。全5回の講座を通して、グループで街の課題を解決する企画書を作成し、講師等からのフィードバックを受けられます。

Day 1 オンライン デジタル時代のモノづくり 8月19日（土）14:00-17:00（予定）



講師
小林恭平 先生

現代社会におけるデジタルの広がりやトレンドを踏まえ、デジタルの力を活用した街の課題解決につながるサービスや製品を開発するために必要なアジャイル開発^{*1}の基礎を学習します。また今後、共にグループワークを行う仲間とのチームビルディングを実施します。

^{*1}：機能ごとの小単位で計画・設計・実装・テストを繰り返す開発手法の一つ。

講師プロフィール

筑波大学非常勤講師。デロイトトーマツコンサルティング合同会社執行役員。アジャイルコーチ。IoTプラットフォームPoC、新規事業立ち上げ、アジャイル開発など専門に扱う。主著に『システムテスト自動化標準ガイド』など。

フィールドワーク グループごとに街の課題を深堀りするためのフィールドワークを行います。

Day 2 オンライン デジタル時代の課題発見・アイデア発想 9月2日（土）14:00-17:00（予定）



講師
安藤昌也 先生

デジタルの力を活用した街の課題解決のために、課題の発見から解決策のアイデア発想・収束までの手法を学びます。また、フィールドワークを通じて発見した街の課題の解決策を、グループワークにて具体化します。

講師プロフィール

千葉工業大学先進工学部知能メディア工学科教授。ユーザーエクスペリエンス、人間中心設計、エスノグラフィックデザインアプローチなどを専門に扱う。主著に『UXデザインの教科書』など。

Day 3 オンライン デジタル時代のアイデア具体化 9月3日（日）14:00-17:00（予定）



講師
角征典 先生

発見した課題をデジタルの力で解決するため、ユーザーニーズに合ったデジタル製品・サービスを効率よく企画する手法を学びます。また、Day3後の企画書作成に向け、企画の整理方法を学びます。

講師プロフィール

東京工業大学環境・社会理工学院特任講師。ワイクル株式会社代表取締役。デザイン思考、アジャイル開発、リーン・スタートアップなどを専門に扱う。主な訳書に『リーダブルコード』など。主著に『エンジニアのためのデザイン思考入門』など。

企画書作成 グループごとに街の課題解決に関する企画書作成を行います。

Day 4 オンライン デジタル時代の事業化戦略 9月16日（土）14:00-17:00（予定）



講師
栗生万琴 先生

サービスや製品が世の中に受け入れられることを目指す手法を学びます。また、開発したサービスや製品のマネタイズ、事業拡大の手法を学びます。

講師プロフィール

株式会社LEO代表取締役CEO。なごのキャンパス企画運営プロデューサー。武蔵野大学アントレプレナーシップ学部教授。名古屋大学産学官連携本部 客員准教授。ITサービス事業会社の新規事業役員を経て、AIベンチャー、株式会社エクサインテリジェンス（現 株式会社エクサウィザーズ）取締役COOとして創業より参画。登壇実績多数。

Day 5 オンライン 成果発表/チームビルディング 9月17日（日）14:00-17:00（予定）

講師
小林恭平 先生

本講座で取り組んだ街の課題を解決する企画をグループごとに発表をいただき、講師やメンターからのフィードバックを受けられる機会を用意しています。また、アイデアコンテスト参加に向けたチームビルディングを実施します。

また、ゲストスピーカーを招き、課題解決への実際の取組内容など貴重な講演を聞くことができる機会も予定しています。